

2020年 4月 3日

公益社団法人 日本麻酔科学会

理事長 小板橋 俊哉

一般社団法人 日本集中治療医学会

理事長 西田 修

COVID-19対応に関する日本麻酔科学会・日本集中治療医学会 共同声明

日本麻酔科学会と日本集中治療医学会はCOVID-19の拡大に対して、気道管理、人工呼吸管理のプロフェッショナルとして、2つの学会が共同で対応していくことをここに宣言いたします。この声明は日本麻酔科学会と日本集中治療医学会の間で2020年3月31日に協議を行い、その後、両学会理事会承認を得たものです。日本集中治療医学会と日本麻酔科学会は会員に対して呼吸不全患者に対する人工呼吸管理や集中治療に関するトレーニングや助言を行い、今後拡大していくであろうCOVID-19による呼吸不全患者に対応して参ります。

2学会の共同については

1. 日本麻酔科学会関連領域検討委員会・集中治療領域検討部会と日本集中治療医学会麻酔科領域におけるICUあり方検討委員会が協力してCOVID-19患者管理に関する情報共有を行う。
2. 両学会員に対する呼吸不全患者管理のトレーニングを共同で行う。
3. 今後の集中治療室飽和状態への対策を共同で検討する。
4. 医療従事者への教育を共同で行う。
5. 今後の感染予防具の不足についての懸念があることから、両学会で共同して教育・提言を行う。

最後に、2学会はお互いの学会員に対して本件の経過を報告し、この危機的状況が改善するまで、定期的に連絡・共同いたします。